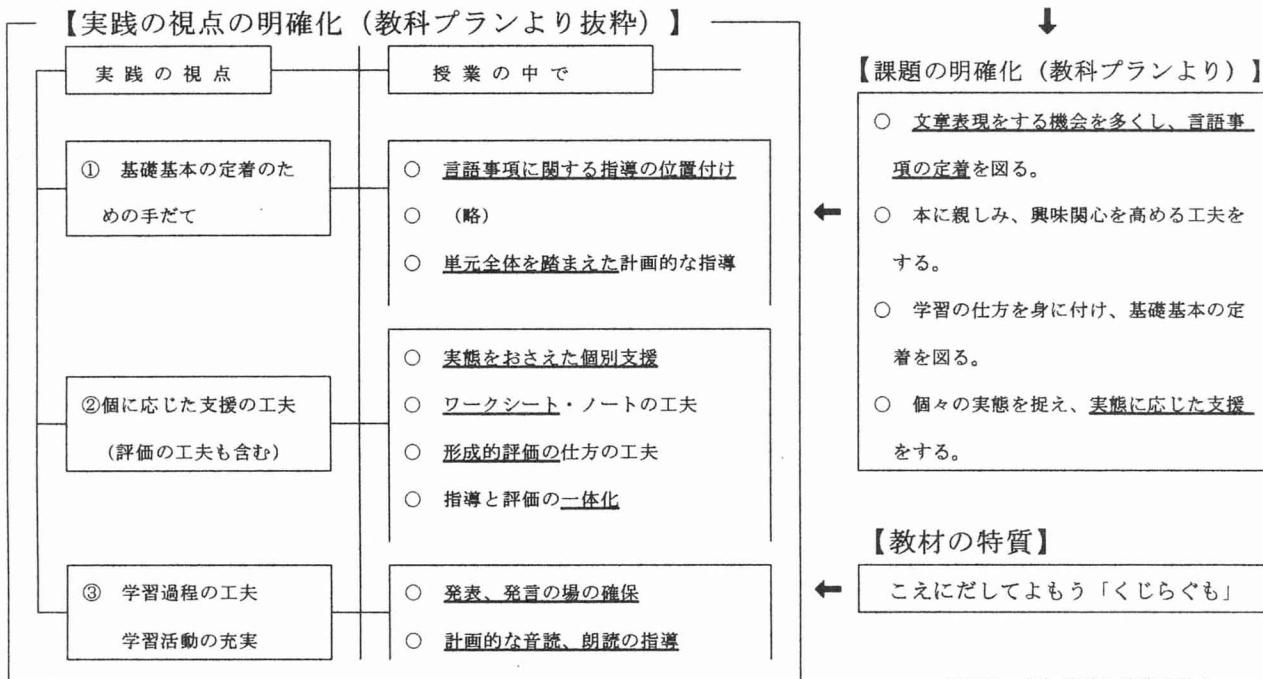
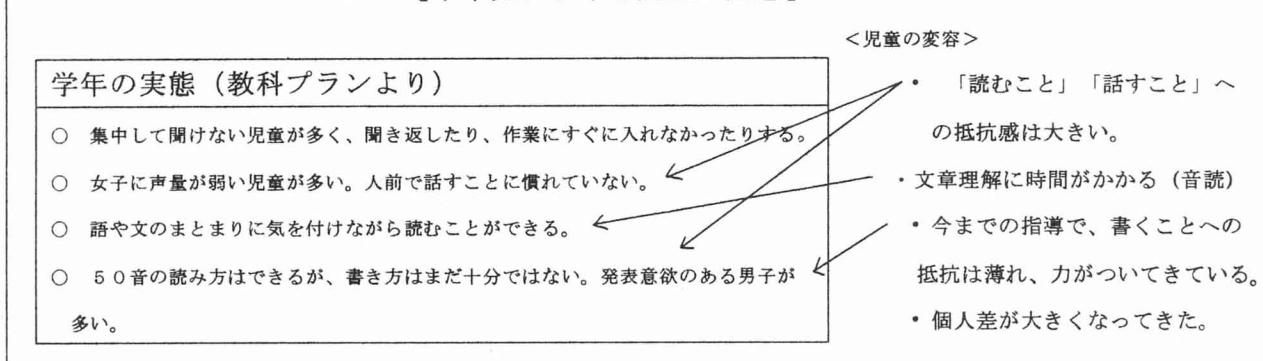


<資料1 1年 国語科 こえにだしてよもう「くじらぐも」の授業実践より>

【本単元における児童の実態】



↓

【単元プランの見直し（単元プランより抜粋）】

本単元の基礎的・基本的内容	定着のための方策
A 場面の様子を想像しながら 読むこと ・より豊かに想像力を働かせ、 内容の大体を読み取ること	① (略) ② <u>場面の様子を読み取ることができるよう</u> <u>に音読を学習の中に効果的に位置付ける。</u> ③ <u>登場人物の心情をとらえやすくするため</u> <u>に動作化を取り入れる。</u>
B 語や文としてのまとまりを 考えながら音読すること ・一語一語、一文一文をはつきりとした発音で読むこと ・ひとまとまりの語や文として 意味が明瞭に通じるように読むこと	④ <u>音読記号</u> を活用する。 ⑤ 範読CDを有効に活用する。 ⑥ 視写・ワークシートなどの書く活動を効果的に位置付け、 <u>言語事項の定着</u> を図る。 ⑦とりあげた語句を使った簡単な短文作りを適時取り入れる。

—— 見直し変更した主な部分

↓

○学習活動	○主な学習内容	着目すべき主な言葉や文	観点別評価
			□定着のための主な方策
	○全体を読み、心に残った場面の絵をかくこと ●A □⑤		○-----
	○絵の発表・説明 ●A □①		
	○新出漢字の読み方・書き方を理解すること ●D F □⑥⑦		
	○子どもたちとくじら雲の出会いの読み取り ●A B C E	四じかんめのことです。	